

# 化学・環境職のしごと

Think Global - Act Local

## どんな仕事をするの？

### <本庁の主な職場>

#### エネルギー政策課

企業や府民と連携して再エネの普及・拡大に取り組んでいます。水素やメタンハイドレードなど、次世代エネルギー普及に向けた施策も推進中。



#### 循環型社会推進課

廃棄物の適正処理確保のため、許認可を行う職場です。最近はIoTを活用して廃棄物の3Rを推進するための施策や企業への支援をしています。



#### 自然環境保全課

生物多様性を未来に継承するため、希少種の保全や外来種の防除の取組のほか、公園など自然へのふれあいの場を整備する取組も行っています。



### <地域機関の主な職場>

#### 保健所（府内7カ所）

現場の第一線で地域の環境・衛生行政を行う職場です。水質汚濁・大気汚染の防止、廃棄物対策のため、工場・事業者の監視指導を行っています。



#### 地球温暖化対策課

CO<sub>2</sub>削減を進めるための仕組みを考え、実行する職場です。啓発や規制の制度づくり、CO<sub>2</sub>排出量取引制度のあり方について日々考えています。



#### 環境管理課

府民の安心安全のため、大気や水質、環境放射線を監視しています。環境に配慮した開発をめざし、環境アセスメントの指導も行っています。



#### 公営企画課

府民生活の重要なライフラインである水道が将来にわたって安心・安全な水を供給するために、市町村と水道の未来を考え実行する職場です。



#### 保健環境研究所

京都市との合築で、令和元年秋に建物が新築されます。大気や水質、食品や微生物の試験検査や研究を行っています。



#### 地球温暖化対策課

「京都だからできること」を考え、課題解決に努めるやりがいのある職場です。

大学では、地球温暖化の要因であるCO<sub>2</sub>の還元反応を進める触媒開発を学び、大学で培った知識を生かすことができます。

2018年度は、再配達を減らして運送業者の消費燃料によるCO<sub>2</sub>を削減するため、府内にオープン型宅配ボックスを設置するモデル事業を行いました。



（化学 平成26年採用）

#### 中丹東保健所

河川や海に行って水質調査を行ったり、工場や事業場の水質検査やばい煙測定を実施して環境規制や指導を行ったりしています。また、小学校に出向き環境保全等に関する授業を行うこともあります。

大学では環境分野を広く学んでいたことから、大学での勉強を活かして仕事ができます。

府民の方から事業者までさまざまな方と接する機会があるので、技術職員でも、専門知識以上にコミュニケーション能力が必要だと感じています。

#### <1日のスケジュール 例>

- 8:30~10:30 河川の水質調査（準備～片付け）
- 12:00~13:00 （昼休み）
- 14:00~16:00 事業所立入
- 16:30~17:15 立入報告書の作成



（環境 平成24年採用）



## スキルアップはどうしたら

5月頃に新任環境担当職員を対象に、環境分野全般の研修（2日間）があります。

また、専門的な知見を高めるために、環境省の研修（コースごとに1～2週間程度）を受研する機会があります。

採用後は、本庁内や保健所等に異動して、いろいろな分野を経験してスキルアップをするほか、国の省庁や他府県、市町村への1～2年間の人事交流もあります。